

所 属	教育委員会 学校政策課		
担当(係)名	施設担当	内 線	3560

(款)10教育費	(項)4高等学校費	(目)(4)学校建設費
(明細書事業名) 公共事業・単独事業		
(款)10教育費	(項)6特殊学校費	(目)(2)養護学校費
(明細書事業名) 養護学校管理費 県立学校施設の整備		

1 当初予算(要求)額(千円)

9,274,072

2 当初予算(決定)額(千円)

7,568,700

(前年度6,877,600)

【財源内訳】

国 庫

60,222

県 債

5,995,000

一般財源

1,432,842

その他

80,636

3 事業概要

心の教育の充実や学校制度の改革など広範な「教育改革」が進められている中で、これらの施策の円滑な実施をサポートし、多様化する教育内容・方法に対応できる「ゆとりとうるおい」に満ちた快適な教育環境を整備・創出します。

また、教育施設としての機能のみならず家庭や地域社会との連携の場として、さらに老朽した施設を改築・補強することにより耐震性を向上させ、児童生徒の安全を図るとともに災害時の緊急避難所としての地域社会からの要請に対応した県立学校の施設整備を推進していきます。

4 施策の効果

学習環境の整備、創出をめざした次の諸施策を実施します。

・耐震補強事業の実施

耐震性を向上させるため、校舎・体育館・武道場の補強工事を実施します。

・生徒いきいきプランの推進

生徒いきいきプランによる学校施設の整備を実施します。

・高等学校施設の整備

計画的な施設の更新等を図り、既存施設の各種老朽化対策工事を実施します。

・特殊教育諸学校施設の整備

屋外施設の整備、校舎改修工事を実施します。

5 要求の内容

高等学校整備費(予算要求額 9,005,961千円)

・耐震補強事業

校舎 13校

体育館 2校

・一般校舎等整備事業

校舎改築事業 1校

・体育施設の整備

体育館 5校

武道場 3校

・運動場大規模改修 2校

・産業教育施設の整備 4校

特殊教育諸学校整備費(予算要求額 268,111千円)

・関養護学校改築事業(2期工事)

6 用語の解説

<生徒いきいきプラン>

県立高等学校において、総合学科や単位制高校等の多様な学習環境の整備を図るとともに、学校規模の適正化により高等学校教育の水準を保ち、生徒の学びの選択肢拡大と一層の高等学校教育の活性化を目指します。

7 決定内容

決定額 7,568,700千円

平成14年度国補正予算対応分(1,431,300千円)を合わせると
9,000,000千円

老朽化の進んだ校舎の改築や耐震性の劣る校舎の補強整備を進めるとともに景気への配慮の観点を含め、「ゆとりとうるおい」に満ちた教育環境の整備のため90億円(平成14年度国補正予算対応分を含む)を措置した。

[主なもの]

・校舎等耐震補強事業費

児童生徒の安全を図るため、耐震補強工事を実施することとし、13校の校舎について903,854千円を措置するとともに、2校の屋内体育館に240,720千円を措置した。

・校舎改築事業費

大垣北高校の改築整備に要する経費として、839,513千円を措置した。

・屋内体育館等整備事業費

老朽化した体育館・武道場の改築整備を図るため、14年度からの継続校(東濃高校、不破高校、華陽フロンティア高校、関高校)に加え、新たに3校(岐山高校、大垣農業高校、大垣北高校)についても対応をはかることとし、2,482,200千円を措置した。